

獨協医科大学病院だより

— Dokkyo University School of Medicine Hospital News —



写真：「獨協医科大学病院前の桜の樹下で」(病院西側中庭より撮影)

平成16年(2004年)

4月



第4号

◆ 主な内容 ◆

病院長就任の挨拶	2
病院新棟の建設概要について	3
本日のカルテ (この時期この季節の病気「花粉症について」)	4
治験Q & A	5
高額療養費制度をご存知ですか	5
安全な医療提供への取り組み	6
SARS (重症急性呼吸器症候群) の病院の対策	7
Healthy Life (健康生活を応援します!)	7
お知らせ(本誌に関するご感想・ご意見をお寄せください)	8
休診日・時間外救急部のご案内	8



病院長就任の挨拶

獨協医科大学病院

病院長 稲葉 憲之

本年4月より寺野彰前病院長の後任として本学病院長に就任致しました。この二年間、副院長として前病院長を補佐して参りましたが、立場を変え、改めて一言ご挨拶申し上げます。

当大学病院は真に急速な進歩発展を外的にも内的にも遂げております。先ず北関東自動車道壬生及び宇都宮・上三川インターが完成し、アクセスは従来とは比較にならないほど便利になりました。数年内にインターと大学病院は直結され、更に北関東道路が完成した暁には当病院は文字通り「北関東の心臓部」となります。患者様の利便性に心を砕いておりますが、環境にも十二分な配慮をしており、草木一本と雖もおろそかにはしておりません。まさに「森の中の病院」として患者様の側に立った高度先進医療を実行しております。

本年8月には新棟が完成し、同時にとちぎ子ども医療センターが発足します。同センターは県の補助を受けて運営されますが、現在マスコミを賑わしている小児医療問題の解消に大きな期待が県民から寄せられております。また、新棟の完成によりかねてからの懸案であった旧病棟のリフォームが可能となり、外来化学療法部・救命救急センターも格段に充実されます。今年度より卒後研修制度が必修化されますが、新棟内に臨床研修センターが新設され新臨床研修制度に対する準備が着々と整いつつあります。

新聞報道等でご承知の方もいらっしゃるかと思いますが、来年4月にはPETセンターが開設の運びとなり、また、今年度末には、ガンマナイフの導入も実現します。勤勉優秀な医療スタッフに恵まれた当病院がこれらの先進医療器具の充実を以って北関東における悪性腫瘍の診断・治療の一大中心に発展することを自信を持ってお約束申し上げます。

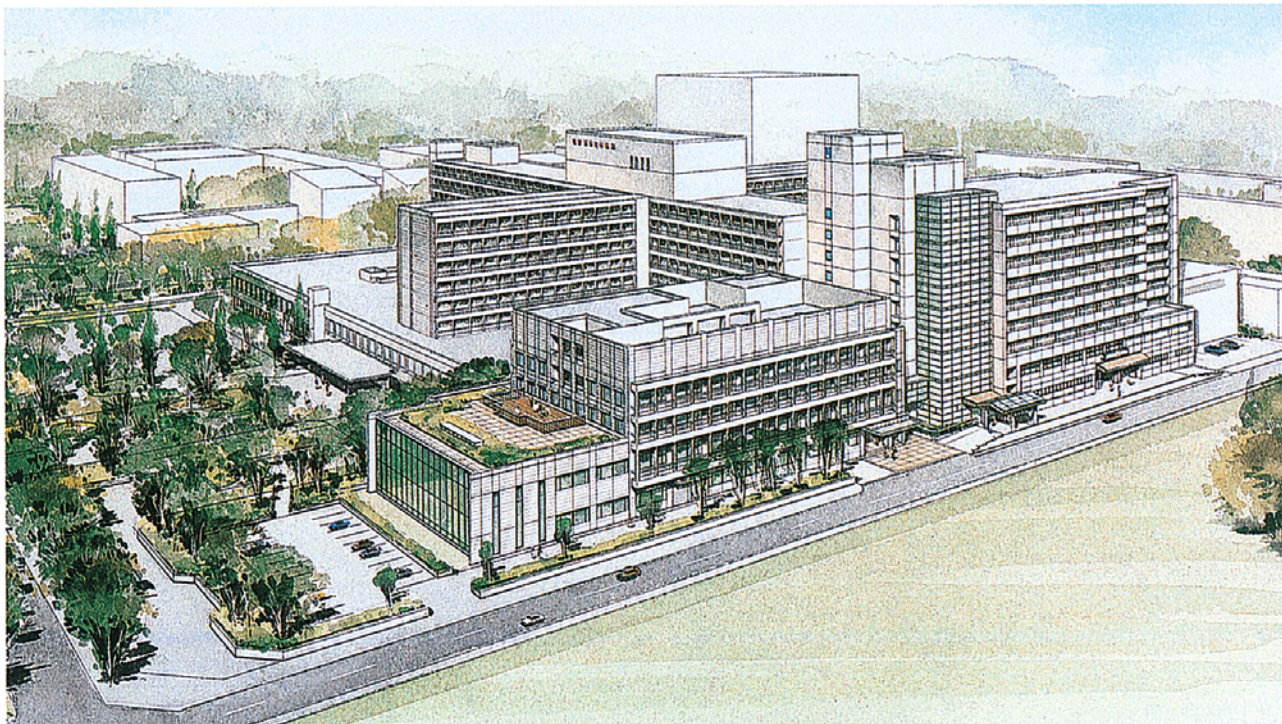
昨年は寺野前病院長のご指導の元、全職員が一丸となって努力した結果、見事に日本医療機能評価機構の審査を一切の保留事項無しでパス致しました。医療安全管理部を全国に先駆けて設置し、医療安全対策に最大限の努力を払ってきたことが順当に評価された結果です。更に今年度は「医療経営評価」受審を目指します。

当病院は、特定機能病院としての先進医療に努め、米国屈指の名門施設、メイヨークリニック日本版を目指しております。職員一同地道な努力を重ねておりますが、何よりも患者様のご意見を大切にしております。インターネットなどを通じて忌憚の無いご意見をお寄せ戴ければと存じます。

全職員が皆様のご期待に応えられるよう全力を尽くして参ります。このことをお約束致しまして新病院長のご挨拶にさせて戴きます。宜しく願い申し上げます。

病院新棟の建設概要について

獨協医大と県が連携 高度医療を充実



大学病院新棟（手前4階建て）の完成予想図

当院では、「とちぎ子ども医療センター」を敷地内に隣接して建設中であります。現在ある総合周産期母子医療センターと合わせて「小児医療ゾーン」を形成し、血液疾患や内分泌疾患など高度専門医療の充実を図り、成人医療を行う大学病院と連携し、小児医療の更なる質の向上を目指しております。

現在、今秋オープンを目指し急ピッチで工事を進めております。完成までの間、工事中何かとご迷惑をおかけいたしますが、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、建設概要は下記のとおりです。

記

1. 建物規模：地上4階建 床面積 約7,000㎡

2. 各階構成：

階	用途
塔屋	機械室
4階	臨床研修センター
3階	子ども医療センター病棟
2階	救命救急センター、産科婦人科外来、化学療法室
1階	子ども医療センター外来、レストラン

3. 建設期間：

平成15年5月～平成16年7月末

(今秋オープン予定)



2004(平成16)年2月中旬：工事状況写真

本日のカルテ



本日のカルテ 『花粉症について』



耳鼻咽喉科気管食道科・講師 吉田 博一

Q 花粉症とは？

花粉を原因とするアレルギーであり、ある季節のみに症状を有する季節性アレルギー性鼻炎の大部分を占めます。(通年的に症状を有するものを通年性アレルギー性鼻炎と言います。)

Q 症状は？

代表的な鼻症状は、発作性反復性くしゃみ、水性鼻汁、鼻閉です。その他、眼のかゆみや、流涙、のどのかゆみなどの症状がでることもあります。これらの症状が、毎年のように、ほぼ同じ季節に起こります。

Q 原因となる花粉は？

代表的な花粉としてスギ、ヒノキ、ブタクサなどが挙げられますが、我が国で花粉症の原因として報告された花粉は60種以上もあります。一般的に、早春から樹木花粉、初夏から初秋にかけての草本花粉が空中花粉として観測されます。しかし、植物の植生により花粉症には地域差があります。例えば、スギ花粉症は本州に多いですが、スギのない北海道や沖縄ではほとんど認めません。従って、地域毎の飛散状況を知ることが大切です。

Q 花粉症になりやすい人は？

アトピー素因、例えば両親や兄弟が喘息や花粉症、アトピー性皮膚炎と言ったアレルギー疾患を持っているような遺伝的要因が重要です。また、乳幼児期にアトピー性皮膚炎や食物アレルギーから始まり、幼児期の喘息、ダニアレルギー、そして花粉症へと進む人が多いです(アレルギーマーチ)。

Q 花粉症がなぜ増えたの？

スギ花粉などの原因抗原の増加、生活の西欧化や都市化、大気汚染、栄養、ストレス、ライフスタイルなどが増加因子としてあげられています。

Q 注意すべき病気は？

例えば、早春のスギ花粉症の時期では、カゼのひきはじめとの区別が必要です。カゼの場合には、数日で鼻汁の性状が変化したり、発熱、のどの痛み、全身倦怠感、筋肉痛などをしばしば合併し、1~2週間で多くは良くなります。また、鼻がつまったり、黄色い鼻汁が出るときには蓄膿症(慢性副鼻腔炎)の疑いがあります。

Q どんな検査をしますか？

詳しい問診、鼻を中心とした局所の観察をまず行います。次いで、鼻汁をとって細胞の検査を行います。アレルギーであれば好酸球、副鼻腔炎であれば好中球という細胞が増えています。アレルギーの原因が何かを調べるために、皮膚テストまたは採血を行います。皮膚テストは、原因と思われる抗原エキスを皮内に注射したり、針で傷つけた部位に滴下して反応が起きるかを診る検査です。採血では、一度に数種類の抗原について調べることができます。また、副鼻腔炎との鑑別のために、鼻のレントゲン撮ることもあります。

Q マスクやメガネの効果は？

鼻や眼に花粉が侵入することを防ぐためには有効です。また、室内に花粉が侵入しないように注意したり、外出から帰ったら洗眼や鼻をかむことも大切です。この様な原因抗原の回避は、治療の1つとも考えられています。



Q 治療にはどんなものがありますか？

中心となる治療は薬物療法です。飲み薬や点鼻薬など、いろいろな作用機序を持った薬があります。手術療法としては、鼻腔形態を改善する目的で行われるものや、アレルギー反応の場を減らす目的で行われるレーザー治療や化学薬品を用いた治療などがあります。さらに、根治が期待できる治療としては免疫療法(減感作療法)があります。

Q 薬を飲むときの注意点は？

薬の種類によっては眠気が出ますので、運転などする人では注意が必要です。また、他の薬との飲み合わせによって副作用や合併症が起きることもあるので、服用薬や合併症については主治医にご相談下さい。

Q 免疫方法(減感作療法)とは？



現在行われている治療の中では唯一治療が期待できる治療ですが、定期的な注射を数年にわたって行わなければならない、また、稀には全身的な副作用を起こすこともあります。

ちけん 治験 Q&A

「当院は、^{ちけん}治験を実施しております」

Q 治験とは？

A ひとつの「くすり」が誕生するには、10～18年もの長い研究開発を必要とします。
それは、くすりの候補から始まり動物試験を経た後、最終的に「人」でその有効性と安全性を確認しなければなりません。
このように、患者様のボランティアによるご理解とご協力を得て実施される臨床試験を「治験」と呼び、厚生労働省へ「くすり」として認可してもらうためのデータを収集することを目的としています。

Q 治験は、安全ですか？

A 当院には治験審査委員会が設置され、治験を実施することの倫理的、科学的及び医学的見地からの妥当性に関し検討されるとともに、定期的に治験の安全性がチェックされています。
さらに、治験は安全の確保と人権保護のために法令化された治験の実施の基準(GCP)に基づいて計画、実施され、安全への配慮も二重、三重に行われます。

Q 治験は、誰がどこで行うのですか？

A 治験は製薬会社の依頼により、病院・診療所で医師を中心に実施されます。それは、治験コーディネーター、臨床検査部、放射線部などの各部門間で連携を取りながら行われます。

Q 治験には、誰でも参加することができますか？

A その治験の基本的な選択基準、除外基準をクリアしていることが参加の条件となります。その上で検査を受けていただき、患者様の安全の確保と治験の目的に合致していることの最終的な確認をおこなった上で参加が決定されます。

Q 治験に参加すると、どんなメリットがあるのですか？

A 治験への参加の基本は、患者様の善意に基づくボランティアです。
最近では、来院のためにかかった交通費の支給や治験期間中に行った画像診断、検査代などが依頼会社より支払われます。

Q 参加を決めたらどのような手続きが必要なのですか？

A まず、病院側より治験についての説明を納得するまで行います。そして、内容を十分理解した上で、治験への参加の「同意書」にサインをいただき、スタートとなります。
この同意書は、通常、治験についての「同意説明文書」とセットになっています。

Q 同意書へサインをした後でも取りやめることができるのですか？

A 治験への参加は、患者様の自由意思ですので、いつでも担当医師に申し出て取りやめることができます。
取りやめた場合に、患者様に不利益となる扱いを受けることは一切ありません。

Q プライバシーは守られますか？

A 患者様の個人情報については、法律で保護されており、情報が漏れるようなことがあれば、病院側が罰せられます。治験に参加したこと自体も、また、治験中のデータも厳密に管理されます。

高額療養費制度をご存知ですか



対象者は？ 健康保険に加入されている本人・家族の皆さん

どんな制度？ 治療のために支払った金額が一定基準を超えた場合、その超えた額が、申請により後日支給されます。(保険診療以外のものは除く)

手続き先は？ 社会保険の場合は⇒社会保険事務局又は保険組合の担当者にお尋ねください。
国民健康保険の場合は⇒市町村の国保係にお尋ねください。

一定基準は？ 一定基準額は下記のとおりです。

70歳未満の方 (老人の医療受給者証をお持ちの方を除く)

	一定基準額
上位所得者 ※1	139,800円 + (総医療費 - 466,000円) × 1%
一般	72,300円 + (総医療費 - 241,000円) × 1%
住民税非課税世帯	35,400円

※1 上位所得者⇒国民健康保険の算定の基礎となる基礎控除後の総所得金額が670万円を超える世帯

70歳以上の方

	個人単位限度額 (外来のみ)	世帯単位限度額 (入院を含む)
一定以上所得者※1	40,200円	72,300円 + (総医療費 - 241,000) × 1%
一般	12,000円	40,200円
低所得者I ※2	8,000円	24,600円
低所得者II ※1	8,000円	15,000円

※1 一定以上所得者
地方税法上の各種所得控除後の所得(課税所得)が124万円以上の方、あるいは、同一世帯の70歳以上の被保険者(老人医療受給者を含む)に一定以上所得者のいる方
※2 低所得者I・II
住民税非課税世帯(認定には申請が必要です。)

参考

※ 入院・外来は区別されます。
※ 同一世帯で、同じ月内に21,000円以上の自己負担が2件以上生じた場合、合算した金額が一定額を越えた場合にも支給されます。
※ 同一世帯で、1年間に4回以上の高額療養費の支給を受けた場合には、負担金額が変更になります。
※ 月単位で別々に計算されます。ご注意ください。

安全な医療提供への取り組み

医療安全対策課 安全管理者 出井セツ子



「国民の医療についての世論満足度調査では65%の人が不満や不信を持っている」と報じられました（2004. 1. 10 読売新聞）。医療事故の報道があとをたたず、医療への不信感がますます高まっている現状にあります。事故は医療の現場ではあらゆる場面で発生する可能性があります。しかし、医療従事者は安全な医療を提供するためにと日夜業務に取り組んでおり一生懸命に努力をいたしております。



2002年10月医療法の一部改正があり、特定機能病院に安全対策室の設置が義務づけられました。そこで、当大学病院での安全対策の具体的取り組み事項について一部紹介いたします。

まず、全職員を対象に意識向上のための講習会を7回実施いたしました。その中の一つ「安全な車いすの操作訓練」を行い、理学療法士より指導を受け実際に患者体験をし、患者様の立場で苦痛を理解、正しい操作方法、安全な操作手順、安全点検を身につけました。また患者様の誤認防止にと全点滴台にプレートを作成し取り付けました。「声だし確認・指さし確認・フルネーム確認」ひとつの作業手順の中にもう一つの作業が加わることで過ちを軽減させるようにしました。意識調査として5月に全職種1800人に、8月には当病院に通院・入院している患者様1000人対象に安全体制へのアンケート調査の実施、結果発表を行いました。患者様からの意見欄の中に医師・看護師への要望事項が記載され900件の意見を分類しました。診療、医師・看護師への要望、薬への不満が多くあげられました。専門用語を使わず分かり易く説明でき、ゆとりある診療、自信に溢れ決断力があり腕の優れた医師を希望する声と、看護師には明るく元気で、笑顔が絶えず、心配りができるやさしさが求められました。「いつでも」「どこでも」「だれにでも」安全な医療が提供できるよう頑張っていきたいと思っております。



③ ② ①

フルネームの確認
声だし確認
指さし確認

医療安全対策委員会



SARS (重症急性呼吸器症候群) の病院の対策

感染防止対策課

SARSという昨年の冬～春に流行し、中国、東南アジア、カナダで猛威を奮った近年希にみる感染症であり、世界各地で800名以上の患者様が亡くなった病気です。

主症状は、突然の発熱(38度以上)、咳、息苦しきです。

インフルエンザに症状がよく似ています。

県内では、SARSかもしれないと疑いをもったら、直接病院へは行かないで、最初に所轄の保健センターへ問い合わせをすることになっております。

何故かというSARSについては、限られた医療機関でしか対応できませんので、直接病院に来院されても診察の準備がすぐにはできません。当院では、正面玄関前に受診する前に相談する県内所轄保健所の連絡先を明記しております。



SARS疑い入院患者
対応時の防護服

保健所または他院からの紹介を受けて当院で受診を目的に来院される場合は、正面玄関又は救命救急センター入口の電話より来院した旨の連絡をいただいて、他の患者様とは別の入口より専門の診察室に入るようになっております。

また、獨協医科大学病院においては栃木県からの要請をうけて、SARS患者入院可能拠点病院の一つになっておりますので、SARS疑い或いはSARS患者で入院が必要な場合は、1名のみを入院できる体制です。

患者様を診察する場所につきましても、SARS疑い患者様用の診察室、入院施設(陰圧室)を緊急に時間外救急部の一部と施設を改修設備いたしました。

これらは、現在入院している患者様、外来に来院した患者様に感染が広がらないように感染防止対策の為に特別な場所になっており、空気が院内に流れないように特別な空調になっております。(陰圧＝空気圧を低くしている状態。)

スタッフにつきましても、今季にはいりまして万が一SARSが流行した場合を仮定して診察時着用マスクのフィットテストの実施、患者様への対応マニュアルの再チェック、防護服の試着、脱着のテスト等さまざまな訓練を実施しております。

SARSの防護策の第一は、**手洗い、うがい、マスクの着用**です。インフルエンザ予防策と同様で感染症に対する基礎的な防衛策です。

皆様も職場だけではなくご家庭でも感染防止のため手洗い、うがい、マスク着用を心掛け、今年も感染症にならないように注意しましょう。



◆ Healthy Life ◆

健康生活を応援します!

●食事を楽しみましょう。

- 心とからだにおいしい食事を、味わって食べましょう。
- 毎日の食事で、健康寿命をのびましょう。
- 家族の団らんや人との交流を大切に、また、食事づくりに参加しましょう。



●主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。



●適正体重を知り、日々の活動に見合った食事を。

- 太ってきたかなと感じたら、体重を量りましょう。
- 普段から意識して身体を動かすようにしましょう。
- 美しさは健康から。無理な減量はやめましょう。
- しっかりかんで、ゆっくり食べましょう。



あなたはどんな食生活を送っていますか？
食事を楽しく、バランスよく、そして適量をとることが大切です。
自分の健康目標をつくり、食生活を点検する習慣を持ちましょう。(抜粋)
(平成12年3月/文部省・厚生省・農林水産省決定)

食生活指針

●野菜・果物、牛乳・乳製品、豆類、魚なども組み合わせる。

- たっぷり野菜と毎日の果物で、ビタミン、ミネラル、食物繊維をとりましょう。
- 牛乳・乳製品、緑黄色野菜、豆類、小魚などで、カルシウムを十分にとりましょう。



●ごはんなどの穀類をしっかりと。

- 穀類を毎食とって、糖質からのエネルギー摂取を適正に保ちましょう。
- 日本の気候・風土に適している米などの穀類を利用しましょう。



●食塩や脂肪は控えめに。

- 塩辛い食品を控えめに、食塩は1日10g未満にしましょう。
- 脂肪のとりすぎをやめ、動物、植物、魚由来の脂肪をバランスよくとりましょう。
- 栄養成分表示を見て、食品や外食を選ぶ習慣を身につけましょう。



《お知らせ》

● ● 本誌に関するご感想・ご意見などをお寄せください! ● ●

病院広報誌委員会では、昨年8月1日に記念すべき“獨協医科大学病院だより”第1号を発行いたしました。この広報誌“獨協医科大学病院だより”を多くの方に読んでいただき、わかりやすく、親しまれ、楽しまれ、そして、次回号の発行を心待ちいただけるよう、誌面の充実に努力したいと考えております。

そのためにも、皆様に身近な話題を提供できるよう、皆様との交流を深め、ご意見を戴きながら、日々患者さまの視点に立った広報づくりを心掛けてまいりますので、ご感想・ご意見などを 病院への手紙 (用紙)にお書きになり、お近くの ご意見箱にお寄せください。

*本誌は、病院各部署から皆様へのお知らせ等を誌面にてご案内させて頂き戴きます。

● ● 当院を受診される方へ ● ●

保険証は、月の初めに必ず窓口にご提示くださるようお願いいたします。また、保険証が変更になったときは、初・再診受付にお申し出ください。

休診日のご案内

日曜・祝日・第三土曜日

年末年始 (12月29日から1月3日)

開学記念日 (4月23日)



時間外救急部

上記休診日および夜間は、**時間外救急部**が窓口となります。

※ 緊急を要する場合は、

0282-87-2199 へ、お電話ください。



診療時間

平日 16時30分～翌日9時00分
土曜日 12時30分～翌日9時00分
上記休診日 9時00分～翌日9時00分

交通アクセス (所要時間)

- ◆ 浅草より東武線約2時間
浅草より東武日光線快速で「新栃木駅」にて東武宇都宮線にのりかえ「おもちゃのまち駅」下車 徒歩10分 (駅西口よりバスにて3分)
- ◆ 上野駅よりJR宇都宮線経由約2時間30分
JR宇都宮線「宇都宮駅」下車、市内バスにて「東武宇都宮駅」まで10分「東武宇都宮駅」より20分、「おもちゃのまち駅」下車 徒歩10分
- ◆ JR宇都宮線「石橋駅」からタクシーにて15分
- ◆ JR宇都宮線「宇都宮駅」からタクシーにて35分
- ◆ 東北自動車道栃木インターチェンジから車で30分
- ◆ 東北自動車道鹿沼インターチェンジから車で30分
- ◆ 北関東自動車道壬生インターチェンジから車で5分

獨協医科大学病院



獨協医科大学病院だより第4号

〒321-0293

栃木県下都賀郡壬生町大字北小林880番地

TEL 0282-86-1111(代表) FAX 0282-86-4775

<http://www.dokkyomed.ac.jp/hosp-m/>

発行年月日/平成16年4月1日

編集・発行/獨協医科大学病院広報誌委員会

印刷/株松井ビ・テ・オ・印刷